

八月

(葉月)



まどっ!

食の
ほそ道

枝豆
(えだまめ)

枝豆は江戸っ子の
ファーストフードだった?!

枝豆の語源は「枝なり豆」

暑気払いのビール一杯には、みどり鮮やかな塩茹での枝豆がよく合いますね。枝豆は未成熟な大豆を収穫したもので、江戸時代には街頭で枝つきのまま茹でた「枝なり豆」が売られ、庶民は歩きながらおやつ代わりに食べたとか。枝豆の名もここから付いたと言われています。大豆の歴史は古く、原産地の一つ中国では約四千年前から栽培されており、日本には縄文時代後期に渡来したと言われています。

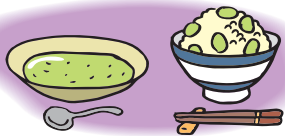


お月見に欠かせない枝豆
枝豆の早生種は初夏の頃から出回っていますが、立秋以降に収穫されたものが本当の旬の味と言われています。日本ではお月見の宴に季節の収穫物を供えますが、とくに陰暦九月の十三夜(陽暦十月二十五日頃)は豆名月とも呼ばれ、昔は枝豆は欠かせない供え物でした。日本では米・麦・粟・稗(ひえ)・豆を五穀と言い、古来より重要な食糧源でした。お月見に枝豆を供えるのも豊年を祈り、願うことなのでしょう。



たんぱく質が豊富な食材

大豆は「畑の肉」と言われるほど、良質なたんぱく質を豊富に含んだ穀物。枝豆は大豆ほどではありませんが、たんぱく質をはじめ、ビタミン類やカルシウム、カリウム、食物繊維など各種栄養素をバランスよく含んだすぐれた食材。ビールのおつまみだけでなく、煮物やサラダ、混ぜごはん、スープ、揚げ物など、アイデア次第で調理法もいっぱい。夏を乗り切る糧として大いに活用しませんか。



今月のおすすめ家電品

夏のお洗濯をサポート!

毎日、洗濯物がどっさり出る夏場。「ビートウォッシュ」で、てきぱき片付けませんか。ゆとりの大容量、洗濯11kgでシングル毛布なら2枚まとめて洗えます。たっぷりの水と遠心力で洗剤もしっかり落とす「ナイアガラすすぎ」コースを搭載。

1 日立はエコに **ナイアガラすすぎ** をたし算
たっぷりの水と遠心力で洗剤もしっかり落とす。

2 黄ばみの除去・予防などに
温水 ナイアガラ ビート洗淨

3 出し入れしやすく、お手入れもラクラクで
使いやすい

ガラストップデザイン採用

日立洗濯乾燥機
BW-D11XWV

洗濯・脱水容量 11kg

洗濯～乾燥・乾燥容量 6kg

オープン価格★

ビートウォッシュ
日立洗濯乾燥機

ECO 水センサー

シャンパン (N)



ちよっと
一服



「いなせな男」って、
どんな男?

8月は熱い祭の季節。各地でいなせな男たちがハレの日を盛り上げていることでしょう。この「いなせ」と言う言葉、じつはボラの若魚、「鱚(イナ)」が語源。江戸の昔、威勢のよい日本橋魚河岸の職人たちの間で流行した鬚(まげ)型がピンと立ったイナの背ビレに似ていることから、粋で勇み肌、さっぱりした容姿や気風をそなえた若者をさす形容詞として使われるようになったとか。今ならさしずめ「超カッコイイ!」男と言ったところでしょうか。



★オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。